

医療法人啓仁会

法人本部

常務理事 秋元 孝則



秋元 孝則

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
今年、大震災から二年目を迎える年になります。大震災の影響は依然として大きく、復興への道のりも平坦とは言えない状況が続いております。

完成の暁には、当法人が、建物の一階部分を借受け、通所介護事業を実施することとなっております。肝心の病院は、本年7月に、地震の被害を受けた一部の建物を取り壊し、120床の病床を整備する工事に着手する計画となっております。

新しい施設の整備では、現在、東京都三鷹市で、介護老人保健施設の施設整備を行っておりますが、漸く、4月に、「介護老人保健施設 三鷹口イールの丘」(定員120名・「訪問看護ステーション 三鷹口イール」を併設)として開設する運びとなります。

ピリテーション病棟を開設し、また、長年にわたり取り組んできた小児向けの言語聴覚医療の充実を図り、特長を生かした病院づくりを進めてまいります。

今、国では、「社会保障・税一体改革」に基づき、社会保障改革の議論が進められているところであります。医療と介護の分野においては、医療・介護の一体提供、医療提供機能分化、地域包括ケアの具現化に向けた政策が検討されています。

所沢口イール病院

院長 大久保 清一郎



大久保 清一郎

新年明けましておめでとうございます。
昨年末は、突然の解散、総選挙などであわただしく過ぎましたが、今年こそは、どっしり構えて、日本の「未来」について、じっくり考えていきたいものです。

その中でも避けては通れない高齢者の医療と福祉の問題があります。医療費の抑制のため、自己負担を増やせという安易な考えはいかがなものでしょうか。社会全体のバランスを考え、無駄を省き、

効率よく対処していく必要があります。それぞれの機能分化を明確にして、医療と福祉の連携をさらに推し進めていく事が重要です。

平沢記念病院

院長 平澤 秀人



平澤 秀人

皆様、明けましておめでとうございます。
平成23年3月11日に大震災・復興・復旧の大合唱が始まりましたが、遅々として進まず劣悪の環境で今でもたくさんの方が過ごされています。

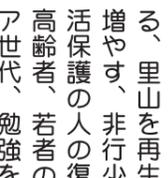
①地域住民の期待と信頼に応える「患者中心の医療」の推進 ②幅広い年齢層の精神・神経疾患患者に対する適切な診断・治療・ケア ③地域の医療・福祉機関とのネットワークづくり ④良質な医療を提供するための経営基盤の確立

今年もどうぞよろしくお願いたします。
この日本に、いや世界に何より欲しいものは「仕事製造機」でしょうか？

失業者が世界に溢れている今ボランティアを仕事に変換出来ないか？ ニーズがあるところには価値があり、それを集められるかが鍵のようないかがいします。

平成クリニック

院長 構木 睦男



構木 睦男

現在総選挙の真ん中で、自民党が過半数どころか・安定多数の300を超える予想が出ております。

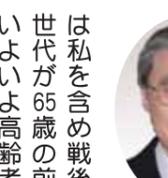
昨年4月に診療報酬・介護報酬の同時改定がありました。残念ながら納得のいくものではありませんでした。

他に介護職員処遇改善交付金の問題もあります。今年も皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

問題もあります。今年も皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

平成の森・川島病院

院長 坂井 誠



坂井 誠

衆議院選挙も終わり、先の見通しの不透明な中での新年となりました。

今年も高齢者のQOLを重視した医療・看護・介護、チーム医療の実践、地域社会との連携を3本柱として職員一同邁進しますのでどうぞよろしくお願いたします。

新年明けましておめでとうございます。
皆様方のご支援・ご協力を、各医療機関及び介護施設の皆様には一方ならぬご協力を賜り有難うございました。

年末には総選挙が行われましたが決められない、決めさせない政治から一早く脱却して貰いたいものであります。

昨年度も又異常気象に見舞われ記録的な猛暑の連続で夏の終わりに登った3000mを超える「夏でも寒い」と謳われる木曾御嶽山頂下でも熱中症と思われる遭難者が救助へりて運ばれていました。

さて社会保障と税の一体改革は私達の医療、介護の現場に福音をもたらすことになりましょうか。

年末から年始にかけて感染性胃腸炎の大流行が予想されていますが私達の施設でもインフルエンザを含め万全の予防対策を講じ、対処して参りたいと考えております。

